

再現色域とカラーマネジメント

日本大学 三浦澄雄

1、再現色域

1-1 名称など

- a 名称 color gamut (色の全範囲) 色域
- b 定義 印刷の色域：印刷インキと印刷用紙の組み合わせで印刷再現できる色の色立体空間の容積。
印刷の色域のほか 写真の色域、インキジェットの色域など使われる。
- c 色域に関係する要因
 - ・ 印刷インキ 顔料比、顔料の色彩上の純粋性
 - ・ 印刷用紙 用紙の表面形状
 - ・ 印刷 印刷濃度

1-2 表示

- a 色度図
 - ・ LAB 色度図 (明度不定)
 - ・ 色域の描き方
1次色と2次色の色度点を直線で結び、1次色、2次色の中間のプロット
 - ・ 利用
- b 明彩度図
 - ・ L-C 図
 - ・ 図の描き方
最大彩度の色、最大明度の色、最小明度の色の3点をプロットして直線で結ぶ。
 - ・ 墨版による色域拡大
 - ・ 利用

2 カラーマネジメント

2-1 考え方

- ・ 原稿画素の色が与えられたとき、その色をどんな色に再現するか指定する。
再現する色に対して CMYK 値が割り当てられる。
- ・ 原稿画素の色の決定
- ・ CMYK 値の決定

2-2 課題

印刷色域外にある原稿の色を色域内にどのように圧縮するか。

2-3 圧縮の方法

- ・ 明度の圧縮
- ・ 明度、彩度の圧縮

(2007年9月22日 IGAS 講演会)